

# 新鮮大崎

おおさきを見る・知る・感じる  
まちづくり情報誌



# 大崎で季節をどろどろ

VOL.34

大崎周辺エリアから、いきいきまちづくりの情報発信

## 大崎から空港へ、バス便、直結!

**最速 30分!** **大崎** **最速 75分!**

大崎駅西口バスターミナル

**羽田空港**  
大人 720円  
子供 360円

**成田空港**  
大人 1000円 (Web料の場合)  
※通常1200円  
子供 600円

成田シャトル好評につき増便決定  
8月より1日2便増えますます便利に

2つの国際空港へ、リーズナブル＆快適アクセス!

### 大崎駅より徒歩約2分の西口バスターミナルから!

各地方都市への高速バス、路線バスも乗り入れ中



**外貨両替所 7/1オープン!! Exchangers**

大崎駅西口バスターミナルがより便利に!  
★地域最安値に挑戦 ★国内最多161通貨取扱い



季刊まちづくり情報誌  
**新鮮大崎**  
VOL.34 夏号  
2018年6月末発行



■年4回 (3月・6月・9月・12月) 発行予定  
■大崎駅周辺地域内の公共公益施設・店舗等に配布しています

編集: (株) プレーンコア  
〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-319 TEL.03-3403-1068

[OAM WEST] Webサイト ▶ <http://ohsaki-area.or.jp/>  
[OAM EAST] Webサイト ▶ <http://www.ogtm.or.jp/>



# 季節なまちへ まちに季節があるって、いいものです



トマト・そら豆

さくらんぼ・びわ

青さんしょう

パイナップル

バナナ・苺



西瓜・山葵・えんどう

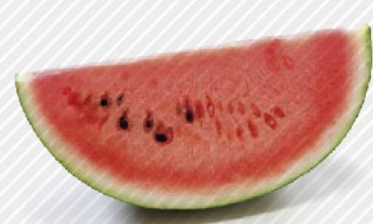
あんず・枝豆・筍・玉葱

瓜・まくわ瓜・らっきょう

きゅうり・メロン

茄子・きょうげつ

夏大根・ごぼう



鮎・岩魚・山女・土用しじみ

鯉・鯰・鮒・鰻・黒鯛

かつお・穴子・鮑

鯖・鱈・きす

しゃも・飛魚

こち・はも・蟹



「季節」に生きる夏の食べ物、取っていますか？  
俳句の季節に見る日本の季節の豊かさは、食べ物で実感できます。季節を大切にしてきた日本の伝統文化を、これからも伝えていきたいと願う大崎では、季節色豊かな催しやお店を通じて季節感をプレゼンテーション。夏の旬な味わいは、大崎のまちで体験しましょう。



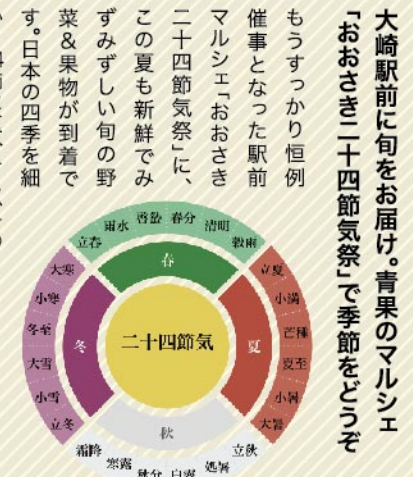
新鮮なだけではない「コスパ100%」とも言える満足感。刺身も煮付けも、館でも、手頃な価格で魚料理の醍醐味が味わえます。

「獲りたての旬の魚を その場でどうぞ」  
贈りが評判のお店が、百反通りの名物店「魚玉」です。お店は、ふだん街なかの魚屋さんではほとんど見かけないウニやサザエ etc がどくと並ぶショーケースの他に、お客さんが仲良く相席で座るテーブルと椅子だけの、さくさくシンブルな佇まい。何かホッとさせるその「昭和な」雰囲気とも相まって、旬の魚が伝える季節感と獲りたての味は鮮度抜群のレアティースト、まさに「百反通りの季節発信店」とも言えそうです。

刺身や丼、鮎、魚で季節を召し上げられ、築地で仕入れた新鮮な魚を、その場で捌いて刺身や鮎、焼き物、煮付け、丼に。— お客さんは、目の前のショーケースに並んだ旬のネタを指差して注文、その場で調理された魚を召し上げられます。そんな魚屋さん「プラス館屋」といった

## 「季節」の 駅前配達人

当催事も、すでにこの夏で9回目。リーズナブルな値段と味の良さ、地方から集まった珍しい野菜の品揃えで、すでに多くの評判を呼んでいます。形は少々悪くても味が絶品の規格外の果物や野菜などもお奨め。旬の掘り出し物を見つけたら、楽しみも味わえそうです。



春分、夏至、冬至などの季節表現でなじみ深い「二十四節気」。1年を四季に分け、さらに各季節を6等分し、収穫作業の目安ともなる繊細な季節の移ろいを記しています。



「地域の生産者が愛情を込めて育てた手作りの『スペシャル農産物』を、大崎の人々にぜひ味わってほしい」と、産直者の志を継承する「マルシェ」は、ほぼ毎月、金・土曜のお昼から夜7時まで出店。季節の野菜&果物のことなら根本さんが教えてくれますよ。①詳細は専用誌時はWebで②おおさき二十四節気祭 ◆企画運営:ムクモト設計(株) facebook: https://www.facebook.com/osaki24sekki/ 協力:(一社)大崎エリアマネージメント http://www.mukumoto.biz



大人気メニューの海鮮丼 ¥800

ショーケースに並び、とりたてのウニや貝は圧巻!



これまで都心で30年余り、館職人として魚を捌き、掘ってきた歴史を持つ店長の澤尻弘美さん。魚を知り尽くした目利きの良さ、まごの良さが、「魚玉」の暖簾を支えています。

魚玉 品川区西品川3-5-2 営業時間:11:30~22:00 定休日:日曜日



# 季節なまちへ 大崎で、季節の息吹を感じましよう



日本の夏もいいものです。大崎で「季節」をどうぞどこか懐かしい、日本の夏の事物。季節に寄り添った豊かな暮らしが、多くの季節を通じて伝わります。ここ大崎でも、涼を呼ぶ催しやお店が、都会の夏の暮らしを盛り上げます。味わい深い季節をいま再び。涼やかに、爽やかに、大崎の夏を楽しみましょう。

- 昆虫採集・虫狩・草笛
- 夜店・金魚売・田植
- うちわ・青すだれ・花火
- 風鈴・打水・蚊帳
- 蜜豆・土用鰻
- 水羊羹・白玉
- ラムネ・サイダー
- アイスキャンデー
- 梅酒・冷酒・新茶
- 茄子漬け・麦酒・焼酎
- 冷瓜・胡瓜もみ・麦湯
- 浴衣・水着・行水
- 夏衣・夏羽織
- 夏帽子・筍飯
- 鮎・冷麦・冷奴
- 冷そうめん



クラフトビールと並び、お店の目玉となっているシカゴピザ。厚い生地にごっしりと詰まったトマトソースが食欲をそそります。

本の一般的ラガービールと異なり風味豊かなエールビールが多く、味わい深さが特徴で、タップごとに各々異なる繊細なテイストが持ち味です。五反田駅前のお店で味わう「大崎ビール」の味。季節はこのまちのビールの中によってきます。

## 大崎発、自社醸造のクラフトビールを

この夏は、11種もの「大崎産」のビールで乾杯！  
このほど大崎(品川区広町)に完成したピアレストラン所有の醸造所から、大崎初のオリジナルクラフトビールが誕生、多くのビール党の注目を集めています。米国シカゴスタイルのピザとクラフトビールで名高い「デビルクラフト」がその開発店。大崎にほど近い五反田店のカウンター奥に並ぶ20種のタップのうち、11種類が自家醸造の「大崎産」です。日



デビルクラフト 五反田店  
品川区西五反田2-7-8 誠實ビル9F  
定休日：不定休日あり・年末年始  
<http://www.devilcraft.jp>



タップから注がれる「大崎産クラフトビール」。右はアロマのインパクトが冴える「エンジェルグラス」。左は風味豊かな「ポータシヤス」。



クラフトビールと一緒にサイドメニュー(写真はトルティーヤチップ)も楽しみな「デビルクラフト」のお店

## 涼やかに、川のほとりで

ぶり復活する「目黒川夜市」も、まさにそんな季節行事の一つ。8月3日(金)・4日(土)の2日間、「五反田ふれあい水辺広場」にマルシェや屋台、キッチンカーが集結、涼やかなサウンドを聴かせるアーティストも揃って、都会のサマータイムを盛り上げます。かつて夏の緑日で過ごした少年時代の懐かしいひと時。木立を渡る風や光がゆらゆら揺れて輝いたあの日が、形を変えて戻ったかのように。涼やかな川のほとりへ、「あの時」に逢いに行きませんか。

目黒川を渡る風に誘われて、水辺広場で夕涼みを  
都会の夏の宵は、川辺の風に吹かれて、しばし和みの時を楽しみましょう。ここ大崎駅周辺エリアでは、再開発により誕生した多くの広場などで、四季折々の催しが行われています。大崎の秋を彩る賑わいの季節催し「しながわ夢さん橋」をはじめ、冬咲く光の桜が水面に映える「目黒川みんなのイルミネーション」など、人と人、人とまちが繋がる定例イベントは、副都心大崎のまちに、今も変わらぬ日本の季節の息吹を伝えています。今年の夏、2年



大崎駅前でお馴染みのあの「大崎クラフトマーケット」も「目黒川夜市」にやってきます。



「目黒川夜市」での、夕暮れ前の広場のひと時。夏の光が映えて、子供達も「緑日」をエンジョイ





七夕は各周辺施設でも開催  
★「七夕」は各周辺施設でも開催

**大崎コミックシエルター**  
上昇。この夏は、これまで同様の大好  
評プログラムを実施予定です。とくに  
また「駅前テント」は出店エリアを拡  
大、さらに参加者向けに予約制の託  
児所も開設予定。ピシターに優しい  
緻密なサポートにも注目です。

**夏神輿(例大祭)**  
豊かな祭装束の行列に続き、銅葺き  
屋根の見事な白木神輿が熱気いっぱ  
いの氏子に担がれ大崎のまちを練り  
歩きます。今年の開催は、8月24日  
(金)に「宵宮祭」、25日(土)には雅楽  
や神楽舞が見ものの「例祭」が、さらに  
26日(日)には「神幸祭」が行われます。

**納涼祭(盆踊り)**  
メが涼しげに興を誘います。さら  
に、盆踊りのフィナーレを飾る豪快  
な仕掛け花火の競演も圧巻！  
夜空を焦がす花火と踊りのカーニバ  
ルが、大崎の夏の夜を盛り上げま  
す。納涼祭の詳しい情報は、居木神  
社のホームページをご覧ください。

**七夕の催し**  
にと居木神社や栃木県織姫神社に  
奉納する催しを実施。七夕当日前か  
らの祭りの期間中のサービスセー  
ルも含めて、七夕を盛り上げる催しは  
いろいろです。詳しくは各開催施設  
のホームページをご覧ください。

居木神社境内の矢倉太鼓を囲み、大  
崎の老若男女が輪になって踊る大  
崎四町会主催の納涼祭(盆踊り大  
会)。まちの人々に愛されて続く夏の  
夜の名物行事です。今年は7月28日  
(土)、29日(日)の2日間で開催予定  
日。境内には町会の手による模擬店  
も並び、懐かしい&楽しい夜店グル

日本夏の風物詩、7月7日の七夕  
祭り。ここ大崎では、JR大崎駅構  
内をはじめ駅前再開発ビルのプラ  
ザで、季節の恒例行事として七夕飾  
りを実施しています。いずれも、お客  
様からの願いを記した短冊を飾るほ  
か、七夕終了後には願いが叶うよう



8/10(金)・11(祝)・12(日)

**TENT SERVICE**  
大崎駅前特設テント

**DISCOUNT**  
大崎コミ割

**ANNOUNCE**  
プロ声優の案内放送

**BOOK SALE**  
同人誌の「駅前マーケット」

**AND OTHER**  
その他にも...いろいろあり!



◆「大崎コミックシエルター」に関する詳細はホームページ及び案内チラシをご覧ください  
<http://comishol.osaki.style> 大崎コミックシエルター



◆居木神社 <http://rugijinja.jp>



◆居木神社 <http://rugijinja.jp>



◆七夕催しに関する情報は、ゲートシティ大崎・大崎ニューシティの各ホームページ







### 大崎ニューシティ店舗街

## 7・8・9月の催しものごあんない

#### 7月のイベント

**7月7日(土)★七夕飾り**  
みんなの願い事が叶いますように大崎ニューシティでは今年も七夕飾りを展示します。短冊は7月1日(日)より設置いたします。  
7月7日(土)・8日(日)10:00~19:00/1階イベント広場

**夏の抽選会**  
両日、館内でお買い上げのレシート合算金額3,000円毎に1回、抽選会にご参加いただけます。館内飲食店利用券など、うれしい賞品をご用意しております。  
7月10日(火)・11日(水) 11:00~16:00

**大好評!ランチタイム抽選会**  
ニューシティでランチを食べて、うれしい賞品をゲットしよう♪  
7月29日(日)11:00~17:00/1階イベント広場

**夏休みの自由研究をやっちゃおう!**  
毎年親子で悩んでしまう自由研究。今年はこちらで解決だっ!!

#### 8月のイベント

**第31回 大崎ニューシティ盆踊り大会&サマーフェスタ**  
恒例となりました盆踊り大会&サマーフェスタを開催します! 踊って、食べて、緑日を遊んで、みんなで楽しもう。  
8月24日(金)・25日(土)11:00~21:00  
会場:盆踊り大会/3階 Oパティオ サマーフェスタ/1階イベント広場

#### 9月のイベント

**敬老の日イベント**  
おじいちゃん、おばあちゃんありがとう♪  
大崎ハンドメイドclub  
大好きなおじいちゃん、おばあちゃんが喜ぶプレゼントを手作りしませんか。  
(9月中旬開催予定)  
\*日程等、詳細はホームページに掲載します。

★「親子サンドイッチ教室」は毎月開催予定。  
※Facebookでもイベントや楽しい情報を発信しています。

イベントの最新情報については大崎ニューシティのホームページ(<http://www.ohsaki-nc.jp/>)をご覧ください。Facebookでもイベントや楽しい情報を発信しています。

### ゲートシティ大崎

## 夏もゲートシティで楽しもう!

### ゲートシティ大崎 20周年プレイベント

#### 夏休み巨大めり絵ワークショップ

**「ぼくの、わたしの大崎のまちをめりつくそう!」**

ゲートシティ大崎では、2019年2月10日に20周年を迎え、その200日前である2018年7月26日から館内・館外に20周年ロゴをあしらった装飾がスタートします。20周年を記念したプレイベントとして、ゲートシティ大崎の建物や20周年ロゴマーク、また周辺状況を表す目黒川・大崎の街並み等をイメージしたデザイン“巨大なめり絵イラスト”にカラフルな水性ペンで完成させていくイベントです。

7/28[土]  
アトリウム(地下1階)  
11:00~16:00  
参加無料

■定員/当日参加受付300名様を予定しています。  
ご参加いただく際には順番にご案内させていただきます。

■参加対象/どなたでも自由にご参加いただけます。

■巨大めり絵の大きさ/(横)約5m40cm x (縦)約1m50cm

■展示期間/7月28日(土)完成後~8月31日(金)  
※期間中、アトリウムで開催されるイベントにより、めり絵作品が観られない場合がございます。

※写真はイメージです

### O美術館

## 7月~9月の展示スケジュールご案内

大崎「駅前」の美術館として知られるO(オー)美術館。秋には企画展を開催、美術鑑賞や作品発表の場に、多目的な利用の出来る美術館です。ぜひお気軽にご来館ください。

7月	6/29(金)~7/4(水) / 太平洋美術会東京支部O美術展 (油彩、水彩、版画、染織)
	7/7(土)~7/11(水) / 第47回 龍峽書道会小品展 (書道)
	7/21(土)~8/1(水) / 第7回 座の会展 (日本画、墨画、漆絵) ※7/26(木)は休館
8月	8/3(金)~8/8(水) / デジタル版画展 版からの解放・版からの展開 (デジタル版画)
	8/9(木)~8/16(木) / 保守点検、改修工事のため休館
	8/18(土)~8/22(水) / デジタル版画展 版からの解放・版からの展開 (デジタル版画)
	8/25(土)~8/28(火) / 2018 ソープ&フルーツ&キャンドルカービング展 アトリエ Be Free 生徒成果発表会 (カービング)
	8/31(金)~9/5(水) / 第21回 新潟デザイン専門学校 デジタル&イラスト展 in TOKYO (CGイラスト、イラストレーション、グラフィックデザイン、他)
9月	9/7(金)~9/12(水) / 第29回 東彩会展 (油彩、水彩、水墨、絵付陶器)
	9/15(土)~9/26(水) / 第31回 しながわ美術家協会展 (絵画、版画、陶芸、彫刻) ※9/20(木)は休館
	9/28(金)~10/3(水) / 第33回 品川みづ会作品展 (水彩)

■開館時間:10:00~18:30 (※入館は開館時間の30分前まで)  
■休館日:木曜日、年末年始、保守点検日  
■交通:「大崎駅」北改札東口から徒歩2分  
■所在地:大崎1-6-2大崎ニューシティ2号館2階  
※展示スケジュールについては、主催者の搬入・搬出により日時が変更となる場合があります。TEL.03-3495-4040

【O美術館公式サイト】 O美術館 検索  
[http://www.shinagawa-culture.or.jp/o\\_art/](http://www.shinagawa-culture.or.jp/o_art/)

### アトリウムランチコンサート

**7/25[水]**  
アトリウム(地下1階)  
12:15~12:55  
観覧無料

**-ローズブロッサム-  
Rose Blossom  
ミニコンサート**

様々な室内楽において、古い歴史と調和のとれた響き、そして豊かな表現力を備えた弦楽四重奏。4人のアンサンブルでクラシックの名曲と誰もが知るポップスナンバーのプログラムをお楽しみください。

左から ■ヴァイオリン/渡邊 麻衣 ■ヴァイオリン/秋葉 彩恵 ■ヴィオラ/穴倉 未恵 ■チェロ/町田 奈津美

上記のご案内等については、ゲートシティ大崎のホームページ(<http://www.gatecity.jp/plaza>)をご覧ください。

いつも何かやっている、イベントシティ大崎からのインフォメーション

# EVENTS INFORMATION



8/3 (金)・4 (土) 16:00~20:00

五反田ふれあい水辺広場に、音楽&グルメetc.が集結。



楽しいキッチンカーをはじめクラフトマーケットや屋台、さらに涼しげなサマーサウンドを聴かせてくれるアーティスト達もやってきます!



目黒川を渡る宵の風に吹かれて、しばし都会のサマータイムを楽しみましょう。水辺広場に音楽とグルメetc.が集まって、期待の夜市が2年ぶりの復活です。新しい夏の夜の物語を、みんなで体験しませんか。



目黒川夜市

目黒川夜市2018。涼やかに、期待の夏イベントが復活です。

みんなの力で、大崎を花いっぱい。



ボランティアや協力企業の方々の参加申し込みは、主催者の(一社)大崎エリアマネージメント(03-5719-0800 <http://www.ohsaki-area.or.jp>)までご連絡ください。

花植えボランティア

大崎のまちを美しくするお仲間募集中!

大崎のまちを花の潤いでいっぱいにと、毎年2回「みんなの力」を集めて行われる「お花いっぱい大崎運動」。ボランティアや協力企業の方々の力を借りて、大崎駅の西口、東口で苗を植え付けられています。主催者側では今後もさらにボランティアを募集。「水やり」などの軽い作業での参加も含めて、皆さんのお力添えを願っています。



注目! 季節のメッセージ放映しています。



映像制作放映元: (一社)大崎エリアマネージメント

映像は、日本の季節を歌う童謡と併せた動画。このほどリノベーションした当ビジョンの鮮明画像と相まって、素朴な季節描写に注目が...

季節行事を介して広がる人とまちのつながりを、これからもいっそう深めていきたいと願う大崎では、大崎駅南改札口前の「大崎ウェルカム・ビジョン」を通じて、日本の季節感を伝える映像を各シーズンごとに放映しています。すでに鯉のぼりや七夕飾りなどの季節飾りと併せて、駅利用客の皆さんにアピール。副都心大崎への季節の訪れを伝えています。



from ウェルカムビジョン

「季節感」の映像メッセージを、鮮明画像で駅前から

季節の文化と旬の食材を、大崎の人々へ。



「おおさき二十四節気祭」へのお問い合わせは「企画運営主体のムクモト設計(株) 椋本修平まで(<https://www.facebook.com/osaki24sekki>)

「節気祭」出店者

「おおさき二十四節気祭」に共同出店呼びかけが...

日本の四季の移ろいに合わせた旬の野菜や果物を、大崎駅前からお届けする「二十四節気祭」。すでに9回目を迎えて大崎の人々の定評を集めるこの催しに、企画運営側のムクモト設計(株)より共同での出店呼びかけが行われています。大崎駅周辺のお店の参加を募り、まちの活性化と繁栄を図る当催事は、今後も大崎のまちの注目を集めそうです。





# 「音響」の戦後振興を担い、大崎の地で日本製スピーカーブランドの歴史を紡いだ『アシダボックス』

過去から現在、未来へと受け継がれていく「ふるさと大崎」のDNA（原風景）を訪ねる『おさき今昔物語』。

その第二十四話は、終戦前夜の混沌の時代に、国産スピーカーの開発に向けて邁進した地元企業「アシダ音響株式会社」の話。

ものづくりの地、大崎に根を降ろして広げたスピーカーブランド「アシダボックス」の名は、「音響」の分野から戦後日本の技術振興を担って歩んだ企業の、映えある代名詞ともなっています。



## History これまでの歩み

- 昭和17年 柳川春雄が、米国マグナボックス社の極東総代理店アシダカンパニーの跡を譲り受け、スピーカーの国産化を企図、新橋駅前堤ビルに個人企業東京拡声器研究所を創立、国産スピーカーの製造を開始する
- 昭和18年 商標をアシダボックス (ASHIDAVOX) とする
- 昭和20年 5月、戦災で事務所、工場、倉庫が全焼する
- 昭和21年 目黒区中根町に工場を移転し生産を再開する
- 昭和22年 品川区大崎の現在地に本社工場を設けて移転する
- 昭和23年 パーマネントスピーカー専門の分工場を本社に近接して建設
- 昭和25年 法人組織に改組、アシダ音響株式会社を設立し、柳川春雄が代表取締役社長に就任する
- 昭和44年 口径13cmのホーンスピーカー（道路交差点の盲人用スピーカーRUH-5）を開発
- 昭和48年 宮城県石巻市に東北アシダ音響株式会社設立。ここを生産拠点として生産拡充をはかる
- 昭和59年 柳川謙が代表取締役社長に就任（柳川春雄は取締役会長に）
- 昭和61年 鉄道車両用電子ホーン (RUH-107W) を開発する
- 昭和64年 本社ビルを新築する
- 平成3年 東北アシダ音響株式会社の本社工場を新築する
- 平成6年 中国での委託生産を開始する
- 平成16年 ISO14001の認証を取得する
- 平成17年 ISO9001の認証を取得する
- 平成27年 柳川久が代表取締役社長に就任する
- 平成29年 Amazonで、アシダ音響オンラインショップを開設する
- 平成30年 夏ごろより、ASHIDAVOXブランドのオーディオ用イヤホン、カメラ用ステレオマイクホンの販売を予定



昭和20年代の工場製造ライン



昭和30年頃の大崎工場製造ライン



アシダボックス開発の原点、日本を席巻したアメリカ製「マグナボックス・スピーカー」



富士山頂の「アシダボックススピーカー」



耐寒、耐候など、タフな環境での信頼性が求められる富士山測候所に採用



大崎駅西口交差点で活躍する盲人用信号機スピーカー



音響技術の分野では、まだ「原始時代」でもあった戦前の日本。スピーカー製造に関しても、そのほとんどを先進国アメリカに頼るといった当時の実情にあつて、果敢に日本製スピーカーの誕生を目指して邁進したのが「アシダボックス」生みの親、柳川春雄氏。その後、ものづくりの地、大崎での多くの製品開発を通じて、人と社会の要望に応えた貴重な技術貢献を果たしていきます。

ビヨ、ビヨ、と鳴る盲人用交通信号スピーカーは、ここから

「アシダボックス」ブランドのスピーカーを語るも、とも身近な例は、全国の道路交差点に設けられた盲人用スピーカー。あの「ビヨ、ビヨ」と鳴る信号機の音響は昭和44年に開発された高性能ホーンスピーカー。この他にも、富士山測候所に設置された緊急警報用スピーカーや、鉄道車両用電子ホーンも、安全・安心のインフラ「スピーカー」としてアシダボックスの信頼性を広く全国に伝えています。さらにステレオユニット用スピーカーや今年販売予定のイヤホンも加えて、身近なオーディオ分野にも「アシダ」のネームバリューが浸透中。人と社会を豊かにする企業の歴史と未来が、ここ大崎から始まっています。

### 戦時下に、国産スピーカーの開発へ邁進

日本がやがて敗戦へと突き進んでいく昭和17年。音響先進国アメリカのマグナボックス社極東総代理店「アシダカンパニー」から業容を引き継いだ柳川春雄氏にとって、この時から大きな試練と前進の歴史が始まることとなります。「敵国」日本への「マグナボックス」製品供給がストップ、企業の生き残りをかけた独自生産の道が強いられました。やがて



創業者 柳川 春雄氏

スピーカーの国産化を目指し「東京拡声器研究所」を新橋駅前に創設したものの、昭和20年には空襲で全焼。その後、工場を目黒区に移転、さらに昭和22年には大崎に本社工場を設け、多くの苦勞と技術研鑽の末に「アシダボックス」ブランドの浸透を達成していきます。それは、自社の技術を活かした日本製スピーカーを、との柳川氏の熱い思いから生まれた「宝」のブランドでした。

### 昭和27年のラジオ関係業界誌広告

